

平成20年度活動報告書(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

1. 車いす事業

総参加人数(延べ) 整備 390名、 集荷ボラ 45名
旅行者 96名、 コーディネータ 96名

- ・今年度は148台の車いすを届けた。新規の国2ヶ国(カナダ・エチオピア)
- ・車いす提供 約200台、札幌さんのご協力を得ながら集荷ボランティアが集めている。
- ・整備は桑園倉庫で毎週火曜の午後に、整備技術者が定例整備を行っている。
- ・コーディネート(外国との調整)もシステム化している。車いす提供者には、現地に届いた車いす利用者の写真とともに届けている。

2. 10周年記念

- ・「手から手へ」に関する出版(トヨタ財団助成事業) 1000冊作成
- ・アラム氏講演会:バングラディッシュ及び南アジアの障がい者の団体の代表(国際プラザ助成金)
- ・紀伊國屋での活動写真展&たかたのりこさん原画展(国際プラザ助成金)

3. スタディーツアー

今年のスタディーツアーは学生スタッフ4名がベトナムを訪問した。10年間で一番多くの車いすを送っているベトナムを訪れ、実際に車いすが使われている様子や、現地での整備状況を調査をした。(地域活動振興協会助成金)

4. 広報活動

- ・会報「とべとべ」の発送(年4回、40号～43号)
会員の他、旅行者、提供者、寄付者、関係者など、毎回1000部ほど発送している。
- ・ホームページ、ブログなどで情報更新をしている。
- ・活動紹介のための講演会を行っている。(藤女子大学、大藤大学、北大、国際大学)
- ・学生が中心となり、ベトナムスタディーツアーの報告会を開催した。

5. フィットティング研修会

医者、理学療法士など専門分野の方に来ていただき、「病気と車いす、身体に合わせた車いす」など5回にわたって研修をした。

6. その他

- ・当会の未来を話し合う合宿を行った。
- ・インターンシップの受け入れを行った。国際大学
- ・学生中心で「NGOで世界を知ろう」イベントを行った。